



# 民俗・まなびの径 <sup>こみち</sup> コーヒー <sup>けやき</sup> 珈琲と樺

野本寛一 [近畿大学名誉教授／民俗学]＝著

定価：本体 **3500** 円 [税別] ／四六判上製／360 頁

主  
要  
目  
次

## 序章 コーヒーと栃餅

I 自然との交感——榎のはなし／樺ものがたり／木の香り／  
おはよう鶴鴿／鹿の糞／荒神信仰の振幅

II まなびの旅——人生の水脈立てさん—山崎大抱と抱一会—  
民俗、まなびの道づれ—八木洋行—／旅・人・宿／幼い銃後

終章 旅のおわりに——樹々を仰ぐ／環境変化のさざ波

自分が直接聞き取った一次資料にこだわり、半世紀以上にわたり日本全国を歩き続けてきた著者が、これまでのフィールドワークを振り返りつつ、  
**日常に潜む民俗に目を向けたエッセイ集。**



「オマラ様」を撮影する著者

好評  
既刊

## 麦の記憶——民俗学のまなざしから

日本人はどのように麦を作り、食べてきたのか？

多様な農耕環境の中で「裏作」に組み込まれ、米を主役とする日本人の食生活を陰ながら支えてきた麦。現在では失われた栽培・加工方法、豊かな食法、麦の民俗を、フィールドワークによって蘇らせる。

株式会社 七月社

☎182-0015 東京都調布市八雲台 2-24-6 電話：042-455-1385

七月社	帳合・番線	野本寛一＝著 <b>民俗・まなびの径 珈琲と樺</b> 四六判上製／360 頁／本体 3500 円／978-4-909544-46-9 C0039	冊
		野本寛一＝著 <b>麦の記憶</b> 民俗学のまなざしから 四六判上製／352 頁／本体 3000 円／978-4-909544-25-4 C0039	冊

ご注文は JRC へ／FAX **03-3294-2177** \*返品条件付き注文扱い  
\* JRC 経由ですべての取次への出荷が可能です